

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			利用定員に対して十分なスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			基準を満たした配置をしている。1対1の対応が必要となる児童が複数利用となる場合は、更に職員がいればより手厚い支援ができると思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		今後の利用者により検討し、改善していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			全職員で振り返りや課題の話し合いの時間を作って職員が統一した支援が行えるようにしている。更に内容を濃いものにしていくようにする。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年度保護者評価アンケートを実施している。気づきや改善点など把握し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			事業所のホームページに掲載されていて閲覧する事ができるようになっている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		現在は、行っていないが今後検討し、必要があれば実施する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内で研修を行い、参加した職員が事業所内で全職員に伝達をするようにしている。外部研修へ参加する機会があった時には積極的に参加していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントやニーズを踏まえた上で、個々に合った計画を立てられるよう心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			法人内で標準化されたアセスメントシートを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			その日の立案者が全職員と話し合い活動内容や職員配置などの確認して行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			職員がローテーションでその日の活動案を決め、職員同士で確認しあいながら固定化を防いでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日は、当番制で活動内容を立案・実行し、休日や長期休暇には行事やレクリエーション活動を組むなど目的をもった活動になるように考えながら支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個々の様子を把握しながら、無理のないよう進めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日、朝礼にて運行確認・活動内容・役割分担(職員配置)などを確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		気づきや改善点があった場合は、振り返り・意見交換を行うようにしているが、全職員に伝え切れなかった時には翌日の終業前に行うようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			行動観察記録をとり、支援に活用している。これからも、検証・改善に繋げていくように努めていく。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月毎、又は必要時に見直しを行っている。職員同士話し合う時間をとることで、現状把握を密に行えるようにしていきたい。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		屋外、屋内活動やコミュニケーションを大切に、色々な経験を積むことができるよう活動を組み合わせさせて行うよう心がけている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管が参加している。必要時には、児童指導員も参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校との連携を図り、変更やトラブルがあった際には、報告・連絡・相談をして速やかに対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアは、事業所では対応していない。必要な際は保護者様に対応していただけるよう連携をとっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学前の児童発達事業所の方が来所し、児童の様子を見ていただく機会や部会の時に情報を共有したりしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		卒業前の会議や相談員を通して支援の内容、様子の情報共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	町内の協議会の場や相談員との連携の中での助言は受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	計画を立てての直接的な関わりはほとんどないが公園や児童館へ遊びに出掛けた際に関わる機会がある。今年度は、コロナ禍で外出を自粛し、外部との接触を避けた。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		管理者が協議会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の際に、その日の様子を伝え保護者との情報共有を行っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	保護者様からの相談を受けた際は、職員間で話し合い対応できるようにしている。今後、全職員がペアレント・トレーニングの研修を受けられる機会を設け支援に繋がっていけるよう取り組みたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		事業所説明会や見学、契約時に管理者がご説明をさせていただいている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	保護者様から相談等があった際には、職員全員に情報を周知し適切な助言や支援が行えるよう努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○ 現在保護者会はない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付や解決責任者を配置し、迅速に対応できるように努め、法人内でも情報の共有を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に発行していないが、行事やレクリエーションがあるときにはお知らせの通知文を発行している。また、活動時の様子などを玄関に掲示している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			全職員に遵守させると共に、必要な際には保護者様に情報の開示の承諾確認を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々の特性を理解し、個々に合った対応でコミュニケーションがとれるよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人での絵画作品展を開催した際には、保護者様や地域の方にお知らせし来ていただいている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員にマニュアルの周知をしている。再度保護者様への周知を行って行きたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練、防災訓練など活動に組み込むことで実施している。定期的に行えるよう計画を立てて取り組んでいきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修への参加やチェックリストを行い、職員の意識を強化し虐待防止への取り組みに努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束のマニュアルを法人内で共有している。必要となる場合は同意書を作成し、保護者様に了承を得てから支援するようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメント時に保護者様に医師の診断書の情報をいただき、職員に周知し、対応できるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			法人内で研修を行い、ヒヤリハットの事例を出し合って話し合いを行い、各事業所内でも共有している。